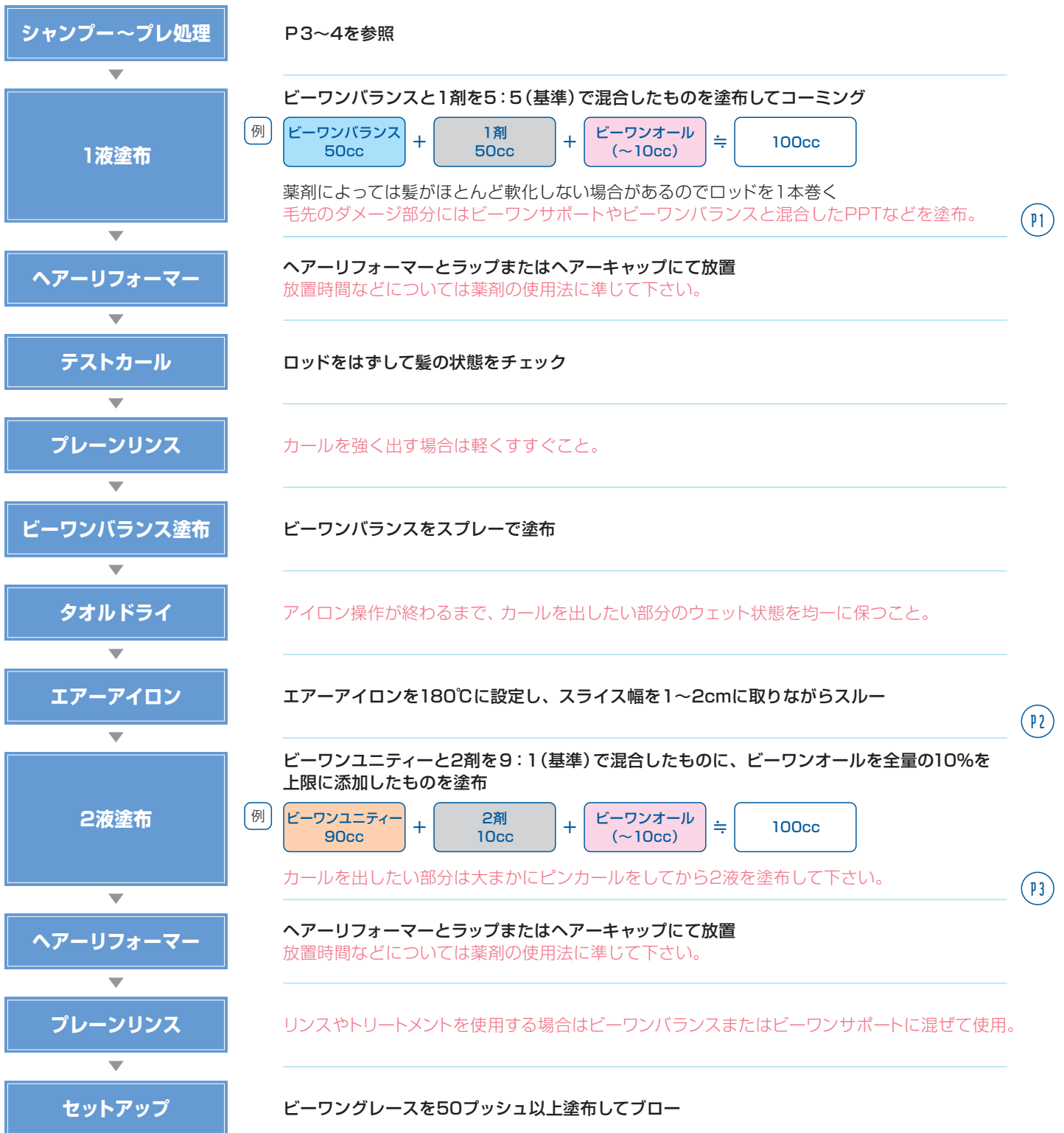


エアアイロン カール編

エアアイロン・スタンダードでナチュラルなストレートからニュアンスカールを施術する場合のプロセスです。



- POINT 1 … 水に濡れた状態でコーミングをしまっすぐになる髪の場合は、ウェーブパーマ用のチオグリコール酸を使用し、コーミングをしてもウェーブが出る髪の場合は、ストレート剤や縮毛矯正剤を使用して下さい。
※ビーワンバランスと1剤の比率は5：5でなくても結構です。髪質や損傷の程度に合わせて比率を変更して下さい。
- POINT 2 … アイロンに角度(0～90度)を持たせながらゆっくりスルーするだけで、ストレートからカールが自由に作れます。
毛先のダメージ部分はコームを添えてテンションをかけず、2秒間に1cmくらいのスピードでスルーして下さい。
- POINT 3 … 2液を塗布した後はコーミングをしないで下さい。
※ビーワンユニティーと2剤の比率は9：1でなくても結構です。
ウェーブダウンが気になる場合は2剤の比率を多くするか、2回塗布することをお勧めします。
※過酸化水素系の2剤の場合は固形物が生じることがありますのでご注意下さい。